

インテリア建材 戸尻用ソフトクローズ

取り付け説明書

このたびは、三協アルミ商品をご採用いただきましてありがとうございます。

本説明書は戸尻用ソフトクローズに関する取り付け説明書です。枠の組み立てや取り付けについては、それぞれの商品に同梱の施工要領書を確認してください。

取り付け上の注意事項

下記の注意事項は、商品の性能・機能、強度および安全性を確保する上での重要な内容です。

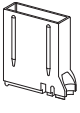
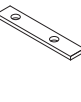



取り付けにあたって必ずお守りください。

- 本商品以外への転用および改造は行わないでください。
- 指定の部品およびオプション品以外は使用しないでください。
- ねじ止め箇所は、指定してあるねじをすべて確実に止めてください。
- 組み立て・取り付け完了後、正しく作業が行われたこと、使用上の不具合がないか確認してください。
- クローザユニットに潤滑油などを塗布しないでください。動作不良の原因になります。
- 引き渡し前に清掃を行い、商品にゴミや異物が付着していないことを確認してください。



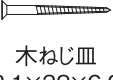
梱包内容

- 開梱時に部品の種類と数量を確認してください。
- 商品に破損や異常がないか確認してください。
- 万一商品に破損や異常がある場合、部品が不足している場合は、販売店または三協立山株式会社 三協アルミ社までご連絡ください。

●Yレール引戸用 ロングストローク仕様 (800 ≤ 障子W)

クローザユニット付き上部ランナー(ロングストローク)	トリガー取り付け治具	トリガー	スペーサー	トリガー取り付けねじ	トリガー取り付けねじ	取り付け説明書
				 木ねじ皿 3.1×32×6.2	 小ねじ皿 4×12×6	
1個	1個	1個	1個	2本	2本	1冊

●Yレール引戸用 ショートストローク仕様 (700 ≤ 障子W < 800)

クローザユニット付き上部ランナー(ショートストローク)	トリガー取り付け治具	トリガー	スペーサー	トリガー取り付けねじ	トリガー取り付けねじ	取り付け説明書
				 木ねじ皿 3.1×32×6.2	 小ねじ皿 4×12×6	
1個	1個	1個	1個	2本	2本	1冊

●上吊引戸・アウトセット引戸用 ロングストローク仕様 (800 ≤ 障子W)

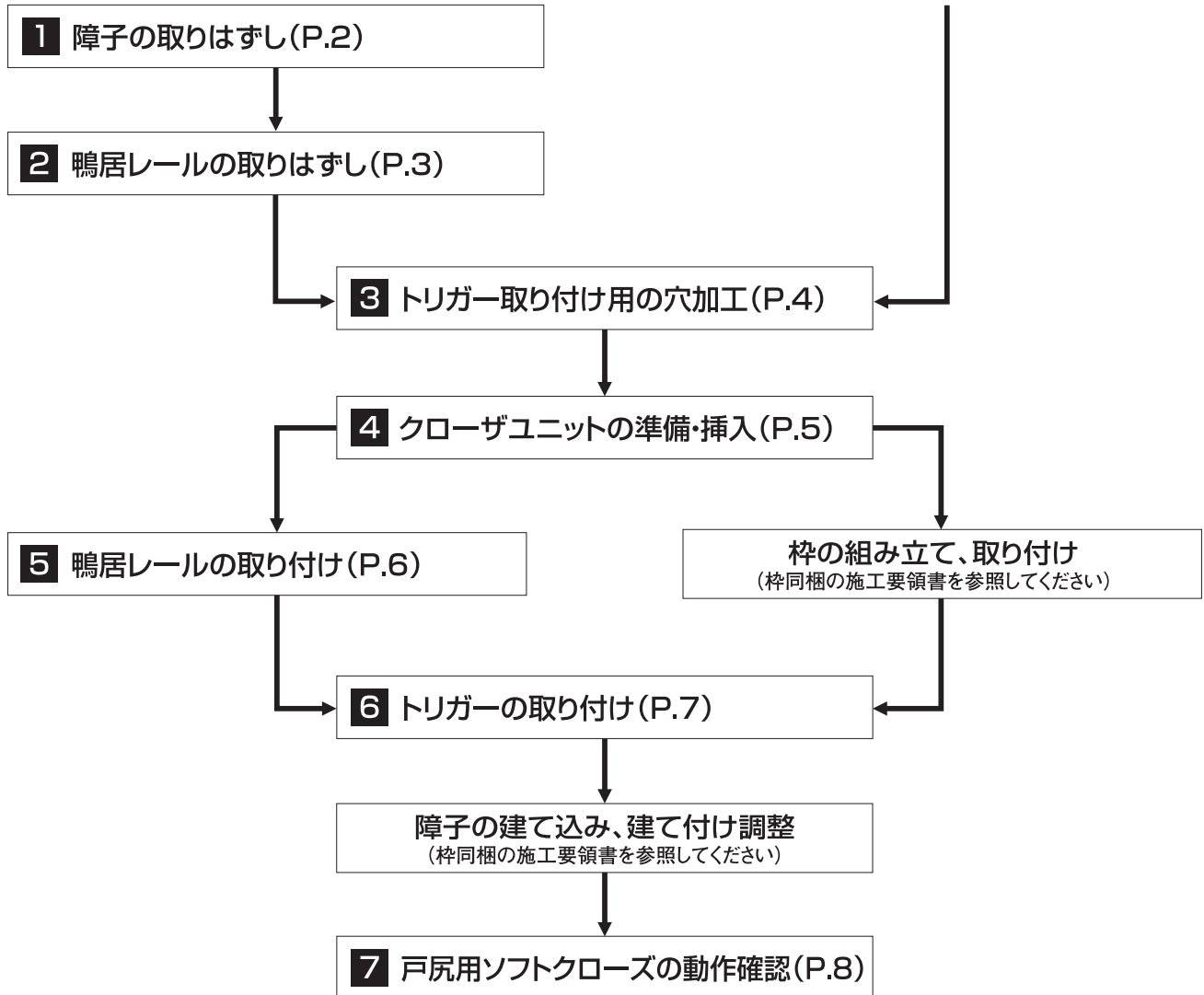
クローザユニット付き吊り車(ロングストローク)	トリガー取り付け治具	トリガー	スペーサー	トリガー取り付けねじ	トリガー取り付けねじ	取り付け説明書
				 木ねじ皿 3.1×32×6.2	 小ねじ皿 4×12×6	
1個	1個	1個	1個	2本	2本	1冊

●上吊引戸・アウトセット引戸用 ショートストローク仕様 (700 ≤ 障子W < 800)

クローザユニット付き吊り車(ショートストローク)	トリガー取り付け治具	トリガー	スペーサー	トリガー取り付けねじ	トリガー取り付けねじ	取り付け説明書
				 木ねじ皿 3.1×32×6.2	 小ねじ皿 4×12×6	
1個	1個	1個	1個	2本	2本	1冊

●既設枠への取り付け

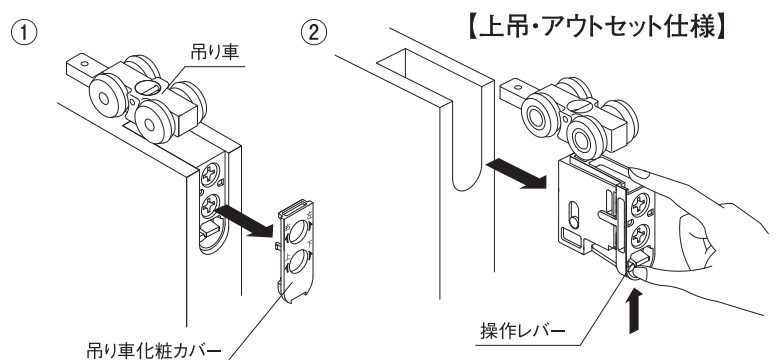
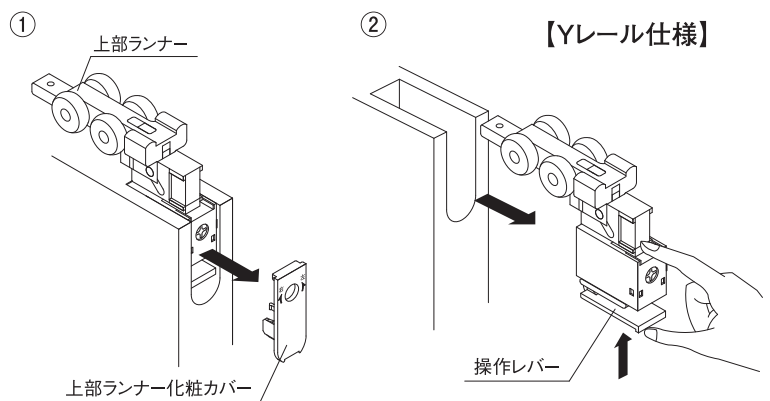
●施工前の枠への取り付け



1 障子の取りはずし ※既設枠への取り付けの場合

- ① 上部ランナーまたは吊り車にはめ込んである、化粧カバーをはずしてください。
- ② 障子を手で支えてから上部ランナーまたは吊り車の上部と操作レバーを指でつまみ、上に押し上げます。次に、上部ランナーまたは吊り車を障子より引き抜き取りはずします。

※取りはずしにくい場合は、マイナスドライバーなどを使用して取りはずしてください。



2 鴨居レールの取りはずし ※既設枠への取り付けの場合

【Yレール・上吊引戸の場合】

鴨居レールに付いているすべてのねじや部品をはずし、鴨居レールを鴨居から取りはずしてください。


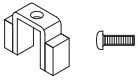


※片引き1枚・2枚、3枚建て、引分け戸の場合、鴨居レールは方立の切り欠き部にはまっているため、鴨居レールを回転させながらはずしてください。

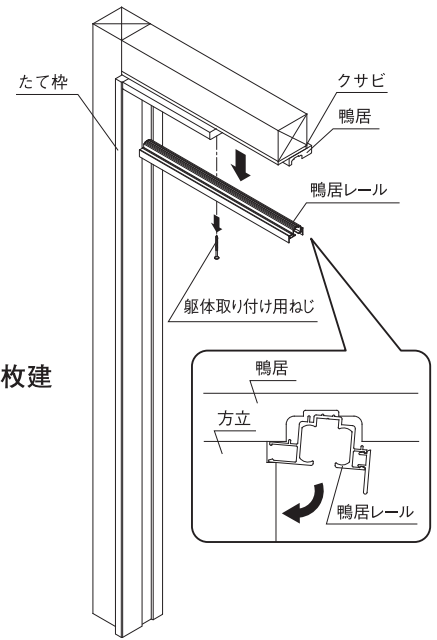
注 鴨居レールを取りはずす際には、既存の上部ランナーまたは吊り車が鴨居レールより落下し、破損するおそれがあります。鴨居レールを取りはずす際には注意してください。

【はずすねじ一覧】

- ・ 躯体取り付けねじ(木ねじ丸 4.1×45×7.6)
- ・ トリガー取り付けねじ(小ねじ皿 4×12×6)
- ・ ストッパー取り付けねじ(小ねじなべ 4×12×7) ※引分け戸、片引き2枚・3枚建、引違い4枚建
- ・ レール仮止めねじ(タッピン1種なべ 4×10×7) ※片引き1枚建のみ

※集合住宅用枠の場合、躯体取り付けねじは異なります。

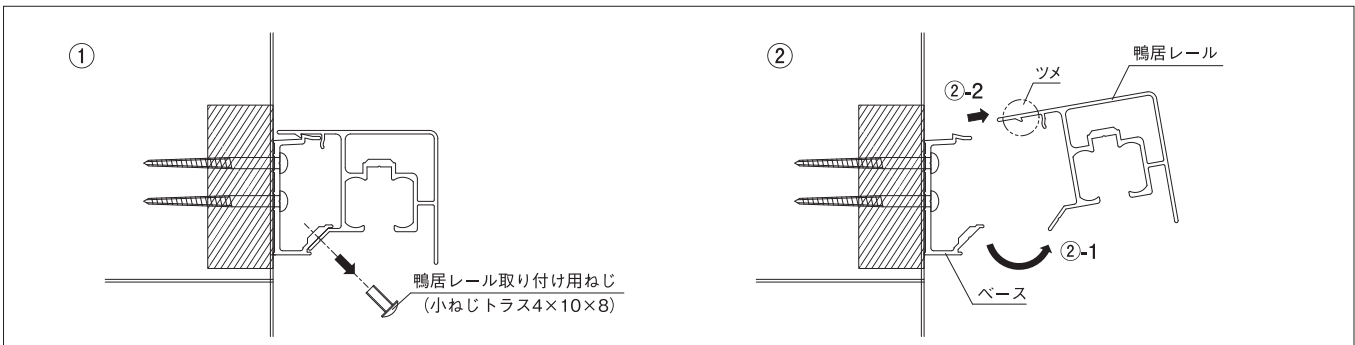
トリガー	ストッパー	躯体取り付けねじ	レール仮止めねじ
			
小ねじ皿 4×12×6	小ねじなべ 4×12×7	木ねじ丸 4.1×45×7.6	タッピン1種なべ 4×10×6



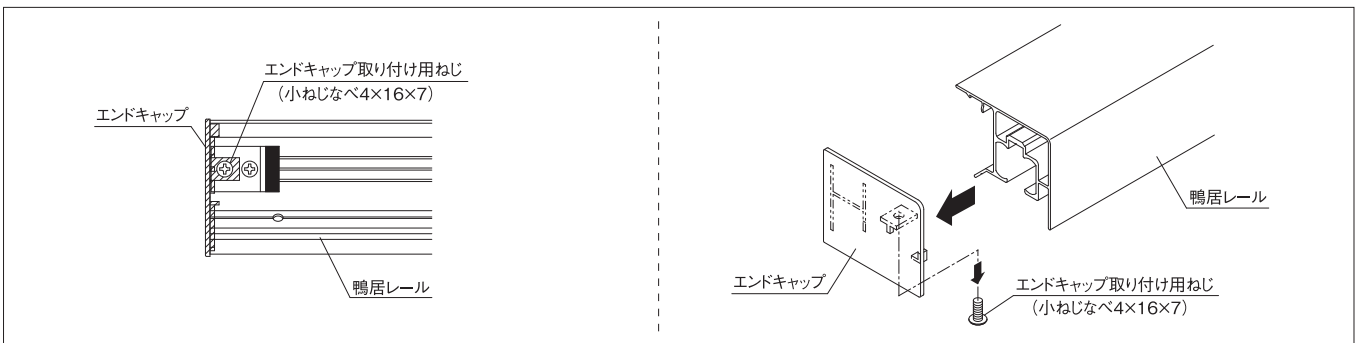
【アウトセット引戸の場合】

① 鴨居レール取り付け用ねじ(小ねじトラス4×10×8)をすべてはずしてください。

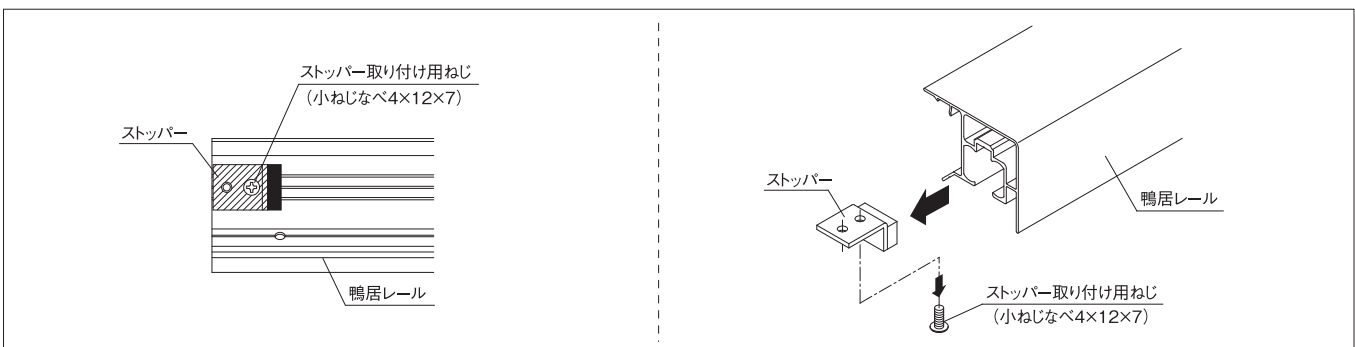
② 上方向に回転させ、ベースから鴨居レールを取りはずしてください。



③ ストッパーと共締めされている戸尻側のエンドキャップ取り付け用ねじ(小ねじなべ4×16×7)をはずし、エンドキャップを取りはずしてください。



④ ストッパー取り付け用ねじ(小ねじなべ4×12×7)をはずし、ストッパーを取りはずしてください。



3 トリガー取り付け用の穴加工

【Yレール・上吊引戸の場合】

図1のように鴨居レールに戸尻用ソフトクローズのトリガー取り付け穴(φ4.5)をあけてください。

下図に枠種別の穴加工位置を記載します。

【加工位置】

- ロングストローク(800≦障子W)：端部から187mm
- ショートストローク(700≦障子W<800)：端部から169.5mm

注 2014年4月以前に製造された枠はトリガー取り付け穴と躯体取り付け穴が干渉する場合があります。その際は端部より187mmまたは169.5mm以内で既存のねじ穴と干渉しない位置にトリガー取り付け用穴を加工してください。

注 加工後にアルミの切り粉がレール内に無いか確認してください。吊車が切り粉を噛み、走行不良の原因になります。

【アウトセット引戸の場合】

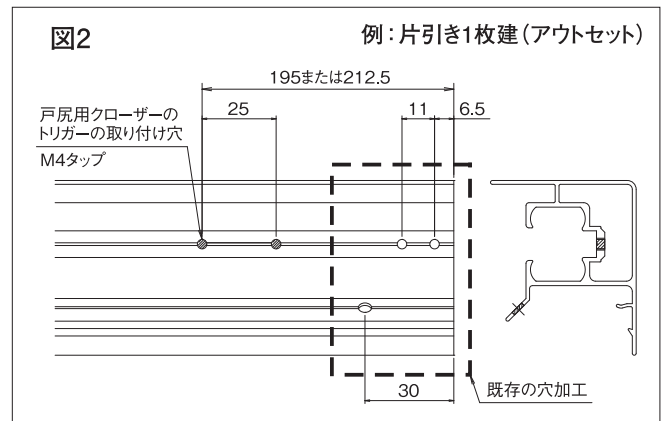
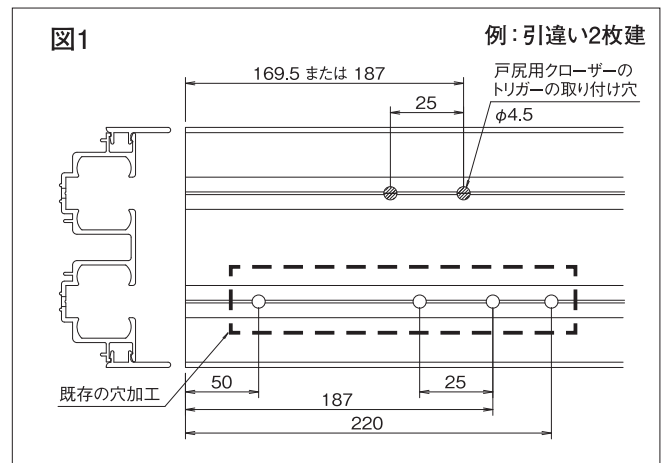
図2のように鴨居レールに戸尻用ソフトクローズのトリガー取り付け穴(M4タップ)をあけてください。

下図に枠種別の穴加工位置を記載します。

【加工位置】

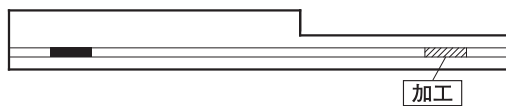
- ロングストローク(800≦障子W)：端部から212.5mm
- ショートストローク(700≦障子W<800)：端部から195mm

注 加工後にアルミの切り粉がレール内に無いか確認してください。吊車が切り粉を噛み、走行不良の原因になります。

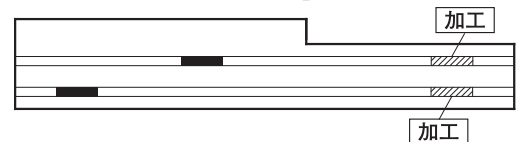


■ 戸先トリガー部
 ▨ 戸尻トリガー部

【片引き1枚建(Yレール・上吊)】



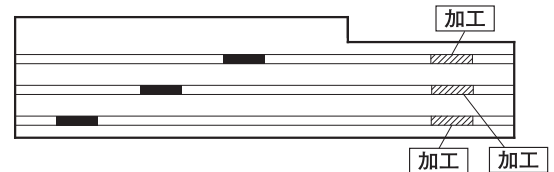
【片引き2枚建(Yレール・上吊)】



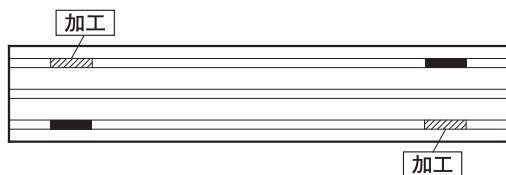
【引違い2枚建(Yレール・上吊)】



【片引き3枚建(Yレール・上吊)】



【引違い3枚建(Yレール・上吊)】



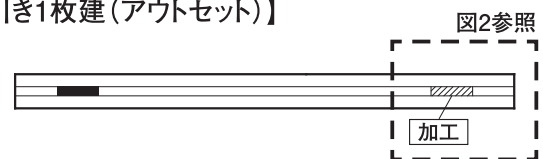
【引分け戸(Yレール・上吊)】



【引違い4枚建(Yレール・上吊)】



【片引き1枚建(アウトセット)】



【引分け戸(アウトセット)】



4 クローザユニットの準備・挿入

①クローザユニットのスライダーを指で上部ランナーまたは吊り車方向へ引っ掛かるまで押し戻してください。

注 スライダーの位置を押し戻していないと、クローザユニットは作動しません。
また、障子開閉時にクローザユニット(スライダー部)が破損するおそれがあります。

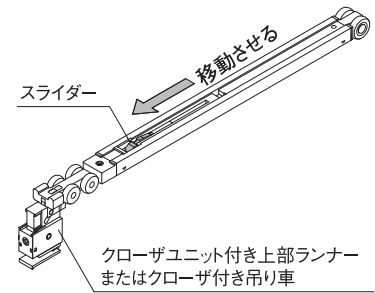
②上部ランナーまたは吊り車を鴨居レールに入れてください。

注 上部ランナーや吊り車には向きがあります。
障子の木口面に上部ランナーや吊り車の調整ねじがくるように鴨居レールに入れてください。逆に入れた場合、障子が吊り込めません。

※施工前の枠の場合、上部ランナーまたは吊り車は鴨居レール戸尻側より入れてください。鴨居レール戸先側には、クローザユニットを作動させる部品(トリガー)が取り付けられています。クローザユニットと干渉しますので、戸先側からは入りません。

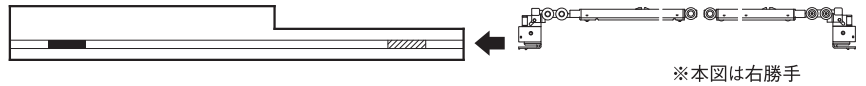
③上部ランナー、吊り車を養生テープ(現地手配)などで仮固定してください。

注 仮固定していない場合、鴨居レール取り付けの際に上部ランナーまたは吊り車が鴨居レールよりはずれ、落下するおそれがあります。

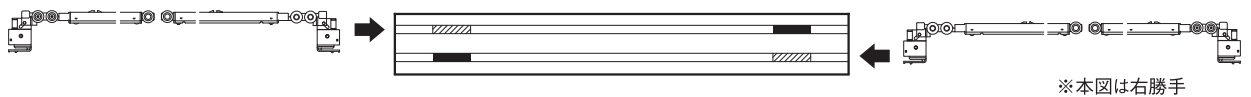


■ 戸先トリガー部
▨ 戸尻トリガー部

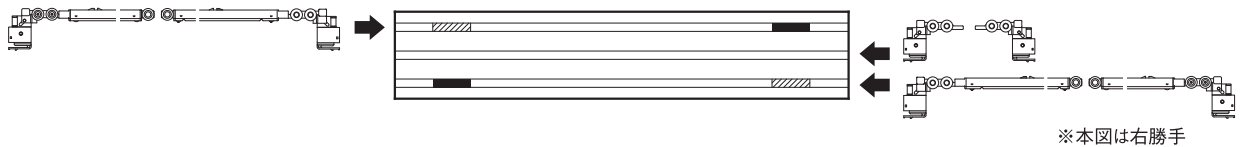
【片引き1枚建】



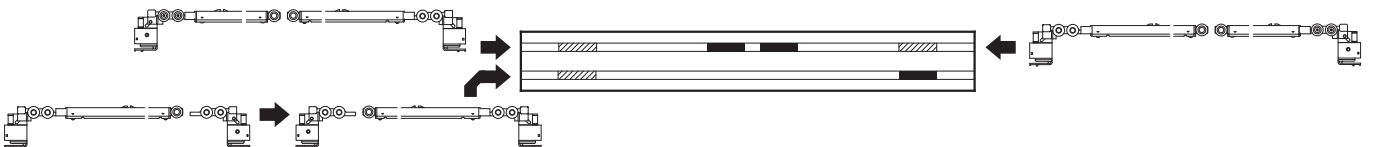
【引違い2枚建】



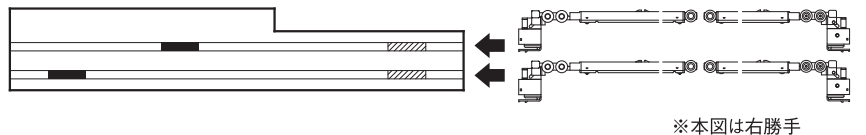
【引違い3枚建】



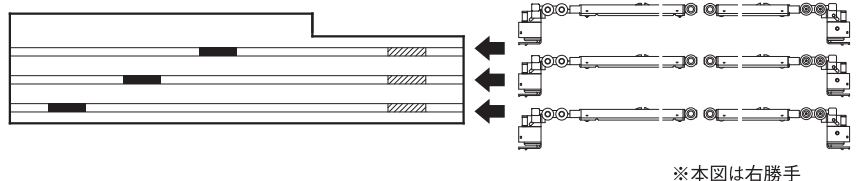
【引違い4枚建】



【片引き2枚建】



【片引き3枚建】



【引分け戸】



5 鴨居レールの取り付け ※既設枠への取り付けの場合

【Yレール・上吊引戸の場合】

鴨居レールからはずした躯体取り付けねじ、ストッパー、鴨居レール仮固定ねじを再度取り付けてください。

※片引き1枚・2枚、3枚建て、引分け戸の場合、鴨居レールは方立の切り欠き部に鴨居レールをはめ込むように、鴨居レールを回転させながら取り付けてください。

注 トリガーやストッパーが取り付け箇所を誤って躯体取り付けねじを打つと、鬼目ナットと躯体取り付けねじが噛み、ねじが破損するおそれがあります。

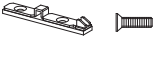
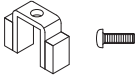


【取り付けるねじ一覧】

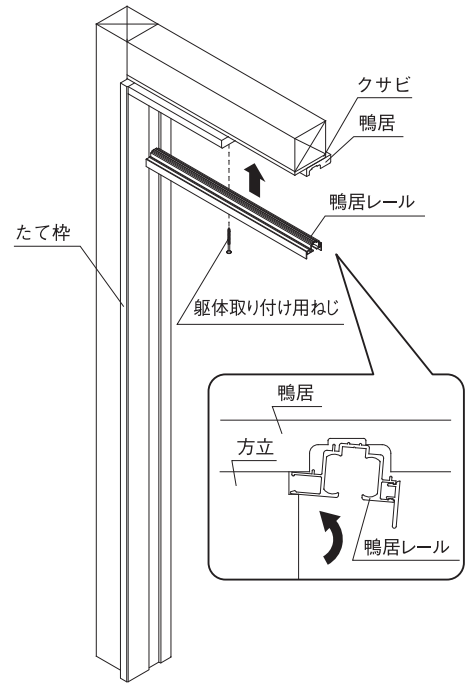
- ・ 躯体取り付けねじ(木ねじ丸 4.1×45×7.6)
- ・ ストッパー取り付けねじ(小ねじなべ 4×12×7)
- ・ レール仮止めねじ(タッピン1種なべ 4×10×7)

※集合住宅用枠の場合、躯体取り付けねじは異なります。

※ストッパーは引分け戸、片引き2枚・3枚建て、引違い4枚建てのみ

※鴨居レール仮止めねじは片引き1枚建てのみ

トリガー	ストッパー	躯体取り付けねじ	レール仮止めねじ
			
小ねじ皿 4×12×6	小ねじなべ 4×12×7	木ねじ丸 4.1×45×7.6	タッピン1種なべ 4×10×6

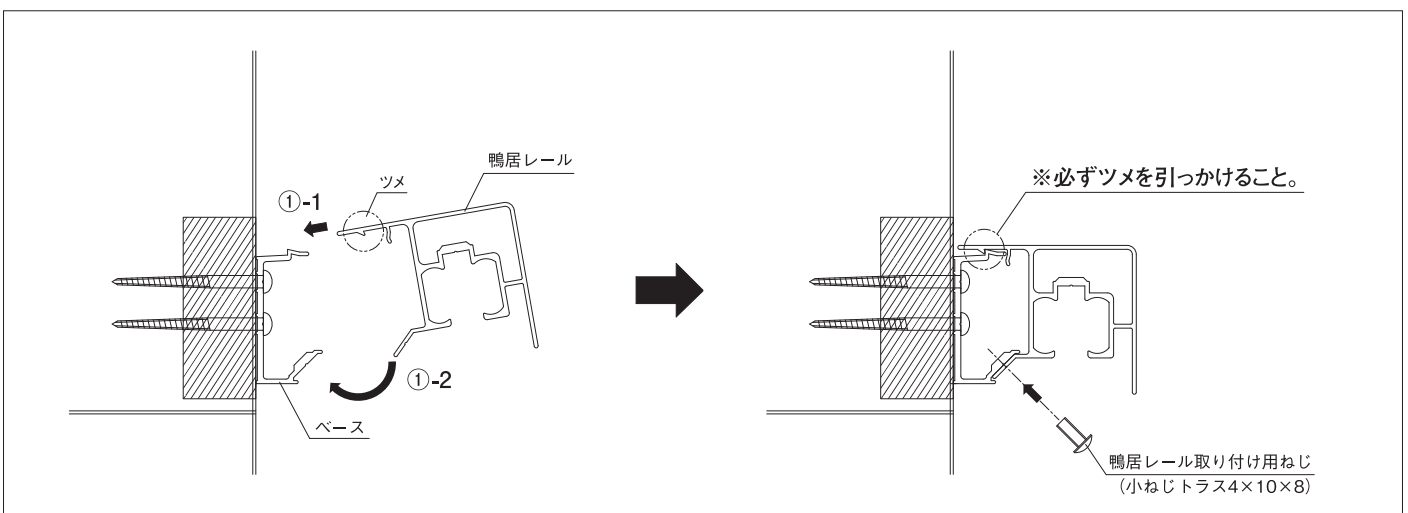


【アウトセット引戸の場合】

2 鴨居レールの取りはずし と逆の手順で行ってください。

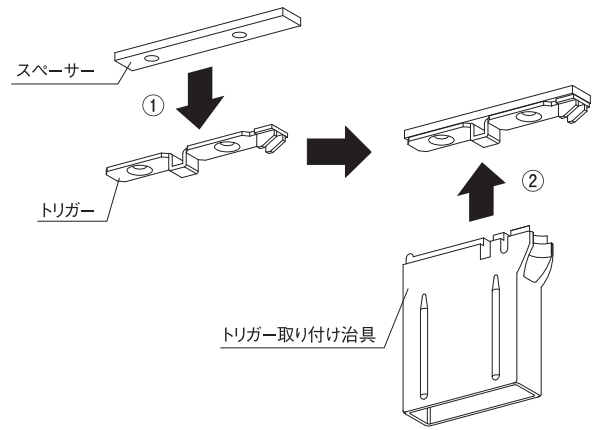
注 ● 鴨居レールをはめ込む際、ベース上部に鴨居レールのツメがかかっているのを確認してから、ねじで固定してください。障子の吊り込み時にレールが変形、脱落するおそれがあります。

● 取り付けの際、吊り車の向きが変わるおそれがありますので注意してください。レール取り付け後は、吊り車の向きは変えられません。



6 トリガーの取り付け

- ①スペーサーの両面テープ剥離紙をはがし、スペーサーをトリガーに貼り付けてください(戸先側トリガーは貼り付け済み)。
- ②トリガー取り付け治具にトリガーをはめ込み、鴨居レールのトリガー取り付け穴に合わせての鴨居レール間口にトリガー取り付け治具をはめ込んでください。
- ③トリガーをトリガー取り付けねじにてしっかりと取り付けてください。



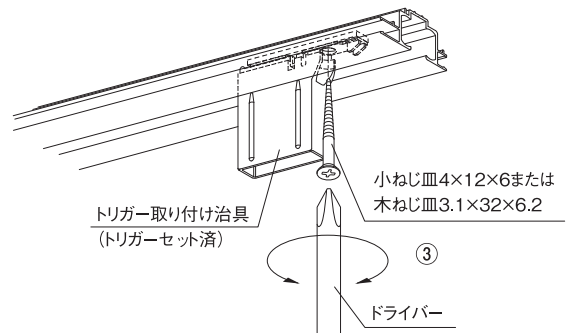
トリガー取り付けねじ

	戸先	戸尻
Yレール引戸 上吊引戸	 小ねじ皿 4×12×6	 木ねじ皿 3.1×32×6.2
アウトセット引戸	 小ねじ皿 4×12×6	 小ねじ皿 4×12×6

※使用しない同梱のトリガー取り付けねじは廃棄してください。

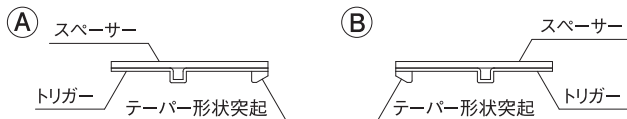
※取り付けの際はトリガーの向きに注意してください。

注 向きを間違えるとクローザユニットが作動しない、もしくはクローザユニットが壊れる場合があります。

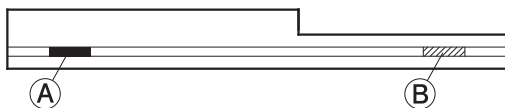


 戸先トリガー部
 戸尻トリガー部

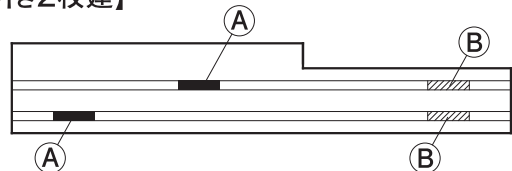
トリガー取り付けの向き



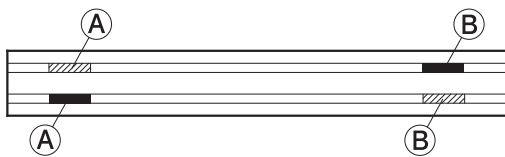
【片引き1枚建】



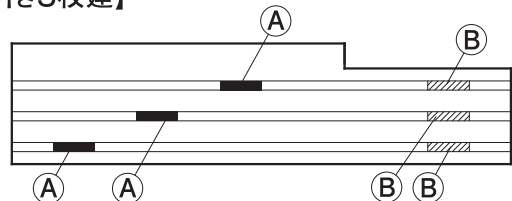
【片引き2枚建】



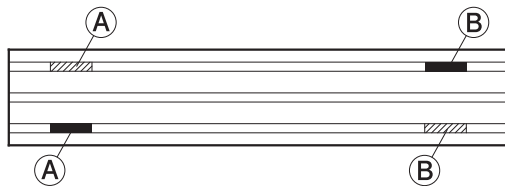
【引違い2枚建】



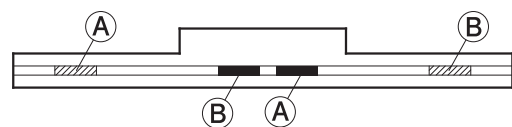
【片引き3枚建】



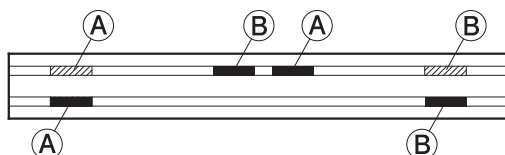
【引違い3枚建】



【引分け戸】



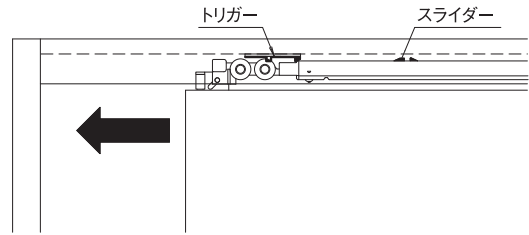
【引違い4枚建】



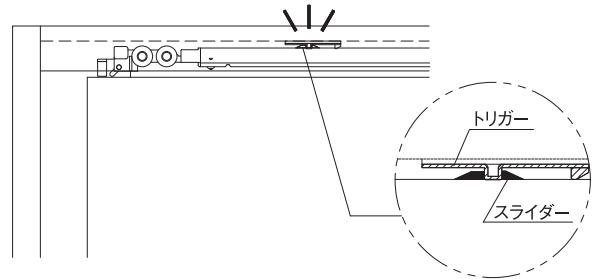
7 戸尻用ソフトクローズの動作確認

【ソフトクローズ機構の動作確認(障子吊り込み後)】

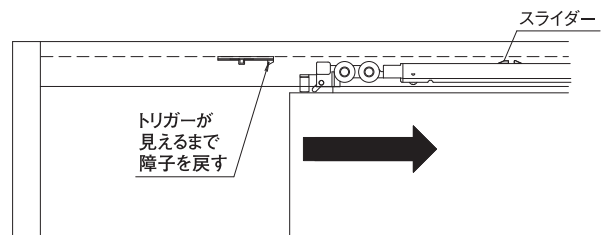
①障子を戸尻側にゆっくりと動かしてください。



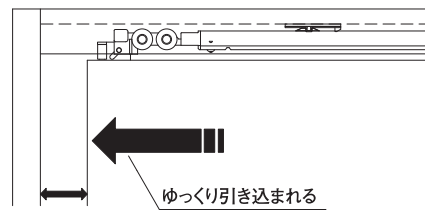
②スライダーからパチンッと音がしたら障子を止めてください。
※スライダーの位置が間違っていると、音が鳴りません。



③トリガーが下から見えるまで、障子を戸先側に動かしてください。



④たて枠から約5cm(ショートストローク:3cm)の位置まで障子を動かし、手を放すとたて枠までゆっくりと引き込まれるか確認してください。



※ソフトクローズ機構が動作しない場合は、**4 クローザユニットの準備・挿入** が正しく行われているか確認してください。
6 トリガーの取り付け